令和3年度 (運動・文化) 部活動の方針 木曽町立 日義中学校 課外活動の方針

目標

- *学年の枠を越えた集団での活動を通して、体力や気力を養い、豊かで充実した学校生活をめざす。
 - ①生徒の自主的、自発的な活動を目指し、スポーツや文化に親しませ、学習意欲の向上や責任感連帯感の涵養などを育てるとともに、3 重点を実現しようとする集団作りを目指す。
 - ②部活動加入については全員参加ではなく希望加入制とし、本校における教育課程を優先する。

本校の運営方針

運営の重点

*生徒指導との連携を図り、挨拶について考え、気持ちのよい挨拶ができる集団をつくる。

集合・下校時刻など、時間を守ろうとする集団をつくる。更衣室を利用する。

健康について、生涯スポーツの観点から小中の連携を図った活動を分析し試行する。

○休養日の設定(平日・休日)

- ・ 月曜日、水曜日を部活動の休養日に設定する。
- ・土日の休日練習は原則1日のみ3時間を目途に行う。

○活動時間(平日・休日)

・放課後の活動は時期によって終了時刻を変更する(下校中が暗くならないように)

4月~9月10日	9月11日~30日	10月1日~31日	11月1日~1月31日	2月1日~2月28日	3月1日~
18:00	17:30	17:00	なし	17:00	17:30

・地域の社会体育活動と連携し、子ども達の体力や技能の向上をめざすが、過度の練習時間にならないよう、一日の活動時間が合わせて2時間程度となるようにバランスをとって行う。また、部活動は社会体育とは区切って行う。

○長期休業中の活動方針

・長期休業中の部活動については平日に行い、長期休業の2分の1程度とする。 また、練習時間は3時間を目途とし、お昼をまたがないように行う。

〇朝部活を行う場合の趣旨、活動時間、活動時期

・朝の活動は中体連夏季大会、新人大会の1カ月前より大会前日のみ活動を行う。 (火〜金 7:30~8:00)

○大会等への参加方針(参加大会数の目安等)

- ・中体連の大会と学校長の認める大会のみとし、年間の運営計画に則り行う。
- ・練習試合は中体連で定めた練習試合と学校長の認めた練習試合に限る。

指導体制の工夫

- *各部活動2名の顧問を配置し、活動については生徒だけでの活動にならないように顧問同士で 連携を行う。
- *部活指導員、社会体育指導者と連携して方針を共有し、役割分担しながら指導を行う。

その他

- *部活動参観日の設定や部活動説明会を年間の予定に位置づけて、保護者へ周知する。 2週間前には翌月の予定を配布して計画的な部活動運営を行う。
- *運動に偏らない部活動運営として「学芸部」を位置づける。
- *この部活動の方針は、5月より学校ホームページで公開し、保護者や地域に周知を行う。